



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社マツキヨココカラ&カンパニー

コード番号 3088 URL <https://www.matsukiyococokara.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 清雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員グループ管理統括財務戦略室長 (氏名) 西田 浩 (TEL) 03-6845-0005

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績 (2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	259,749	4.6	17,279	△1.0	18,345	△1.6	11,673	△2.7
2024年3月期第1四半期	248,222	9.2	17,450	41.2	18,645	37.5	11,997	51.3

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期11,956百万円 (△13.2%) 2024年3月期第1四半期13,776百万円 (55.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	28.00	27.99
2024年3月期第1四半期	28.69	28.68

(注) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、2024年3月期第1四半期の「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	716,189	517,772	72.2	1,241.21
2024年3月期	724,747	515,176	71.0	1,233.84

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 517,272百万円 2024年3月期 514,686百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	50.00	-	20.00	-
2025年3月期	-	-	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	21.00	-	21.00	42.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期第2四半期末につきましては、当該株式分割前の実際の配当金額を記載しております。年間の配当につきましては、株式分割の実施により単純合計ができないため、表示しておりません。なお、株式分割前ベースでの2025年3月期(予想)の第2四半期末の配当金は1株当たり63円00銭となります。

3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	515,000	1.4	38,000	1.2	40,500	1.1	26,000	0.6	62.36
通期	1,050,000	2.7	77,500	2.4	81,500	1.2	52,500	0.3	125.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期 1 Q	428,900,130株	2024年3月期	428,900,130株
② 期末自己株式数	2025年3月期 1 Q	12,152,299株	2024年3月期	11,759,689株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期 1 Q	416,928,478株	2024年3月期 1 Q	418,202,795株

1) 当社は、2023年10月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、2024年3月期1Qの「期中平均株式数 (四半期累計)」を算定しております。

2) 期末自己株式数には、「役員報酬BIP信託口」及び「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式(2025年3月期1Q 397,578株、2024年3月期421,378株)が含まれております。また、「役員報酬BIP信託口」及び「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の4ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	8
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結貸借対照表関係)	9
(四半期連結損益計算書関係)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等)	10
(収益認識関係)	11
(重要な後発事象)	11
3. 補足情報	12
売上及び仕入の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日~2024年6月30日)におけるわが国経済は、賃上げや各種政策の効果もあり、雇用・所得環境が改善する中、景気が緩やかに回復しておりますが、物価上昇や金融資本市場の変動等による下振れリスクにより、先行き不透明な状況が続いております。

ドラッグストア業界におきましても、業種・業態を越えた競合企業の新規出店、商勢圏拡大に向けた新たなエリアへの侵攻、M&Aによる規模拡大、同質化する異業種との競争、それらが要因となる狭小商圏化など、当社を取り巻く経営環境は厳しい状況が継続しております。

このような環境の中、当社グループの重点戦略は国内とグローバルに分け設定し、国内戦略として「お客様のライフステージに応じた価値提供」を戦略テーマに3つの重点戦略、①利便性の追求-お客様との繋がりの深化、②独自性の追求-体験やサービス提供の新化、③専門性の追求-トータルケアの進化と、グローバル戦略として「アジア市場での更なるプレゼンス向上」を戦略テーマに④グローバル事業の更なる拡大を重点戦略として設定し取組んでおります。

P B (プライベートブランド) 商品につきましては、当社グループ初のメンズスキンケア・ヘアケアプライベートブランドとなる「KNOWLEDGE (ナレッジ)」の販売を開始しました。既存のP B (プライベートブランド) では、「nake (ネイク)」から新商品の展開を開始するなど、順次進めております。また、当社グループの顧客接点を活用し、店舗とアプリ・オンラインストアを融合する施策の推進を通して、お客様の利便性の向上を図っております。なお、経営統合によるシナジー実現に向けた取組みにつきましても、引き続き計画通り順調に進捗しております。

2024年6月末現在における当社グループの顧客接点数は、1億5,039万となり、国内店舗数は3,484店舗(うち調剤薬局数978店舗、健康サポート薬局数137店舗)となりました。今後も4つの重点戦略を実行することで収益改善を図ってまいります。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における主な経営成績は次のとおりであります。

	前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	248,222	259,749	11,527	4.6
営業利益	17,450	17,279	△171	△1.0
経常利益	18,645	18,345	△300	△1.6
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,997	11,673	△324	△2.7

セグメントの業績概況について

<マツモトキョシグループ事業>

マツモトキョシグループ事業では、4つの重点戦略に対して、以下の取組みを実行いたしました。

①利便性の追求-お客様との繋がりの深化として、社会全体のデジタル化が進み、お客様のライフスタイルが変化しつつある中で、一人ひとりのお客様と深く繋がっていくことでニーズを的確に捉え最も身近な存在となることが必要と考えております。そのため、デジタルと店舗網を活用した届ける仕組みづくり、様々な買い物スタイルの提供など、利便性を追求していくことで、お客様により深く寄り添う企業を目指しております。

②独自性の追求-体験やサービス提供の新化として、激しい競争環境の中で、お客様との様々な接点から蓄積されたデータと高いマーケティング分析力を活かし、お客様の価値観に基づいた商品・サービスや店舗モデルの開発、メーカー様向け広告配信事業の展開など、マツモトキョシグループならではの独自性を追求していくことで、お客様に選ばれる企業を目指しております。

③専門性の追求-トータルケアの進化として、少子高齢化が進み、健康長寿社会の実現を目指すわが国においては、様々なお客様のライフステージに応じた質の高いサービスを提供することで、地域社会により大きな安心と喜びを提供していくことが求められていると考えております。そのため、セルフメディケーションの推進やオンラインを活用した服薬指導・接客などに加え、心と身体の両面でのビューティーケアなど、専門性を追求していくことで、地域包括ケアシステムを支え、すべての人がいつまでも美しく、健康で心豊かな生活を送れるよう取組んでおります。

④グローバル事業の更なる拡大では、アジアを中心とした新たな進出国の開拓や海外店舗展開、越境EC事業の拡大を図るため、海外SNSの活用やグローバル会員獲得によるアプローチ強化、グローバルで活躍する人材の開発、海外で支持される商品の開発などに積極的に取組むことで、美と健康への意識が高まっているアジア地域での事業規模拡大とプレゼンス向上を目指しております。

P B (プライベートブランド) 商品につきましては、「matsukiyo」から人気保湿ケア商品「ヒルメナイドシリーズ」の新たなラインナップとして「ヒルメナイドスプレー」の展開をスタートしたほか、「matsukiyo LAB」からアスリートライン及びサステナブルロカボライン、「ザ・レチノタイム」等よりそれぞれ新商品を発売いたしました。

2024年6月末現在におけるマツモトキヨシグループの国内店舗数は1,921店舗（うち調剤薬局数441店舗、健康サポート薬局数36店舗）となり、薬局経営支援サービスである調剤サポートプログラムの加盟店舗数は237店舗まで拡大いたしました。また、海外店舗展開として、グアムに新規出店し、海外店舗数は、タイ王国で28店舗、台湾で23店舗、ベトナム社会主義共和国で8店舗、香港で10店舗、グアムで1店舗の合計70店舗となりました。

マツモトキヨシグループでは、マスクや検査キットなど、新型コロナウイルス関連商品の反動減はあったものの、都市部や繁華街、商業施設内等の人流の拡大や訪日外国人観光客の増加により、医薬品及び化粧品を中心として売上が好調に推移いたしました。

<ココカラファイングループ事業>

ココカラファイングループ事業では、「利便性の追求-お客様との繋がりへの深化」「独自性の追求-体験やサービス提供の新化」「専門性の追求-トータルケアの進化」という3つの国内重点戦略に対して、マツモトキヨシグループと同様の取組みを実行いたしました。

ココカラファイングループでは、マスクや検査キットなど、新型コロナウイルス関連商品の反動減はあったものの、ロイヤルカスタマーの醸成に向けた効率的かつ効果的な販促策の実施により、医薬品及び化粧品の売上が好調に推移いたしました。

2024年6月末現在におけるココカラファイングループの国内店舗数は1,563店舗（うち調剤薬局数537店舗、健康サポート薬局数101店舗）となりました。

[国内店舗の出店・閉店の状況]

国内店舗の出店・閉店の状況は次の通りであります。

(単位：店舗)

	2024年3月31日 現在の店舗数	出店	閉店	2024年6月30日 現在の店舗数
マツモトキヨシグループ	1,904	19	2	1,921
ココカラファイングループ	1,560	8	5	1,563
合計	3,464	27	7	3,484

<管理サポート事業>

管理サポート事業では、当社グループ会社を取り扱う商品の仕入や当社グループ会社の経営管理・統轄、その間接業務の受託業務、当社グループ会社からの配当金収入及び、外部への商品供給・施工業務・広告宣伝等を行っており、業務活動の範囲も拡大しております。

これらの結果、セグメントの業績は次のとおりであります。

		前第1四半期 連結累計期間 (百万円)	当第1四半期 連結累計期間 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
マツモトキヨシ グループ事業	売上高	152,810	162,010	9,199	6.0
	セグメント利益	11,783	12,560	777	6.6
ココカラファイン グループ事業	売上高	94,894	96,717	1,823	1.9
	セグメント利益	4,987	4,820	△167	△3.4
管理サポート 事業	売上高	178,809	179,257	447	0.3
	セグメント利益	29,047	20,037	△9,009	△31.0
調整額	売上高	△178,292	△178,235	57	—
	セグメント利益	△28,367	△20,139	8,227	—
合計	売上高	248,222	259,749	11,527	4.6
	セグメント利益	17,450	17,279	△171	△1.0

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産につきましては、前連結会計年度末に比べて85億58百万円減少して7,161億89百万円となりました。これは主に現金及び預金が60億70百万円、その他流動資産が26億95百万円、売掛金が18億91百万円減少したものの、商品が46億38百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、111億54百万円減少して1,984億16百万円となりました。これは主に未払法人税等が119億50百万円、賞与引当金が23億80百万円減少したものの、買掛金が36億77百万円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、25億95百万円増加して5,177億72百万円となりました。これは主に、利益剰余金が33億22百万円増加したものの、自己株式が9億29百万円増加したことによる純資産の減少があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表した連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	117,720	111,650
売掛金	61,747	59,856
商品	138,573	143,211
貯蔵品	779	931
その他	52,002	49,307
貸倒引当金	△24	△4
流動資産合計	370,798	364,952
固定資産		
有形固定資産		
土地	51,350	51,058
その他	62,318	62,006
有形固定資産合計	113,668	113,064
無形固定資産		
のれん	105,737	104,117
その他	27,469	27,668
無形固定資産合計	133,207	131,786
投資その他の資産		
投資有価証券	24,340	25,575
敷金及び保証金	61,198	61,196
その他	21,715	19,796
貸倒引当金	△181	△182
投資その他の資産合計	107,073	106,385
固定資産合計	353,949	351,236
資産合計	724,747	716,189

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	106,082	109,760
未払法人税等	17,390	5,440
短期借入金	970	1,064
1年内返済予定の長期借入金	18,400	18,400
賞与引当金	5,600	3,220
ポイント引当金	71	80
契約負債	3,331	3,605
資産除去債務	20	5
その他	27,561	26,631
流動負債合計	179,428	168,209
固定負債		
債務保証損失引当金	206	195
株式給付引当金	249	312
役員株式給付引当金	39	39
退職給付に係る負債	396	398
資産除去債務	14,175	14,255
その他	15,074	15,004
固定負債合計	30,142	30,206
負債合計	209,570	198,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	22,051	22,051
資本剰余金	206,103	206,103
利益剰余金	301,098	304,421
自己株式	△21,351	△22,280
株主資本合計	507,902	510,295
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,870	7,066
為替換算調整勘定	△86	△89
その他の包括利益累計額合計	6,783	6,977
新株予約権	43	43
非支配株主持分	447	456
純資産合計	515,176	517,772
負債純資産合計	724,747	716,189

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	248,222	259,749
売上原価	164,022	170,508
売上総利益	84,199	89,241
販売費及び一般管理費		
ポイント引当金繰入額	5	9
給料及び手当	22,722	24,178
賞与引当金繰入額	2,712	3,196
退職給付費用	613	552
地代家賃	17,400	18,343
その他	23,292	25,681
販売費及び一般管理費合計	66,748	71,962
営業利益	17,450	17,279
営業外収益		
受取利息	33	30
受取配当金	180	156
固定資産受贈益	150	100
発注処理手数料	538	479
情報提供料収入	146	146
その他	170	173
営業外収益合計	1,219	1,087
営業外費用		
支払利息	14	14
貸倒引当金繰入額	1	—
現金過不足	1	1
その他	7	5
営業外費用合計	24	21
経常利益	18,645	18,345
特別利益		
固定資産売却益	26	249
特別利益合計	26	249
特別損失		
固定資産除却損	83	59
投資有価証券売却損	38	—
店舗閉鎖損失	62	13
減損損失	9	33
災害による損失	※1 26	—
特別損失合計	220	107
税金等調整前四半期純利益	18,451	18,486
法人税、住民税及び事業税	4,209	5,064
法人税等調整額	2,183	1,659
法人税等合計	6,392	6,723
四半期純利益	12,058	11,763
非支配株主に帰属する四半期純利益	60	89
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,997	11,673

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	12,058	11,763
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,710	196
退職給付に係る調整額	5	—
為替換算調整勘定	2	△2
その他の包括利益合計	1,717	193
四半期包括利益	13,776	11,956
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,715	11,867
非支配株主に係る四半期包括利益	60	89

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式415,000株の取得を行っております。この取得等により、当第1四半期連結累計期間において、自己株式が929百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において自己株式が22,280百万円となっております。

(四半期連結貸借対照表関係)

当座貸越契約

当社は、効率的な資金調達のため取引金融機関14行と当座貸越契約を締結しております。これら契約に基づく、当第1四半期連結会計期間末における借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
当座貸越契約の総額	55,000百万円	55,000百万円
借入実行残高	—	—
差引額	55,000	55,000

(四半期連結損益計算書関係)

※1 災害による損失

前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年6月30日)

2023年6月の台風2号の災害損失額について特別損失に計上しております。

当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
減価償却費	3,440百万円	3,865百万円
のれんの償却額	1,646	1,620

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	マツモトキヨシ グループ事業	ココカラファイン グループ事業	管理サポート 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算 書計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	152,559	94,890	771	248,222	—	248,222
セグメント間の 内部売上高又は振替高	250	3	178,038	178,292	△178,292	—
計	152,810	94,894	178,809	426,515	△178,292	248,222
セグメント利益	11,783	4,987	29,047	45,818	△28,367	17,450

(注) 1. セグメント利益の調整額△28,367百万円には、セグメント間取引消去△28,367百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗を基本単位とし、遊休資産については物件単位ごとにグルーピングしております。営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループ及び土地等の時価の下落が著しい資産グループについては、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額9百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

報告セグメントごとの計上額は、「マツモトキヨシグループ事業」で7百万円、「ココカラファイングループ事業」で2百万円となっております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	マツモトキヨシ グループ事業	ココカラファイン グループ事業	管理サポート 事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算 書計上額(注)2
売上高						
外部顧客への売上高	161,933	96,706	1,110	259,749	—	259,749
セグメント間の 内部売上高又は振替高	76	11	178,147	178,235	△178,235	—
計	162,010	96,717	179,257	437,985	△178,235	259,749
セグメント利益	12,560	4,820	20,037	37,419	△20,139	17,279

(注) 1. セグメント利益の調整額△20,139百万円には、セグメント間取引消去△20,139百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗を基本単位とし、遊休資産については物件単位ごとにグルーピングしております。営業活動から生ずる損益が継続してマイナスである資産グループ及び土地等の時価の下落が著しい資産グループについては、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額33百万円を減損損失として特別損失に計上いたしました。

報告セグメントごとの計上額は、「マツモトキヨシグループ事業」で17百万円、「ココカラファイングループ事業」で16百万円となっております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

顧客との契約から生じる収益を分解した情報では、各報告セグメントの売上高を顧客との契約から生じる収益とその他の収益に分解し、さらに顧客との契約から生じる収益を、小売販売に係る売上高とそれ以外の売上高に分解しております。

前第1四半期連結累計期間（自2023年4月1日至2023年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	マツモトキヨシ グループ事業	ココカラファイン グループ事業	管理サポート 事業	
小売				
医薬品	46,141	39,050	—	85,192
化粧品	52,781	28,058	—	80,840
日用品	30,130	18,398	—	48,528
食品	14,261	7,548	—	21,810
その他(注)1	8,728	1,670	674	11,072
顧客との契約から生じる収益	152,043	94,726	674	247,444
その他の収益(注)2	516	164	97	777
外部顧客への売上高	152,559	94,890	771	248,222

(注)1 卸売事業における売上高、広告宣伝に係る売上高等が含まれます。

2 企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入が含まれます。

当第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日至2024年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	マツモトキヨシ グループ事業	ココカラファイン グループ事業	管理サポート 事業	
小売				
医薬品	48,534	39,843	—	88,378
化粧品	57,817	29,669	—	87,486
日用品	30,488	17,964	—	48,453
食品	15,181	7,318	—	22,500
その他(注)1	9,389	1,694	1,028	12,113
顧客との契約から生じる収益	161,412	96,491	1,028	258,932
その他の収益(注)2	521	214	81	817
外部顧客への売上高	161,933	96,706	1,110	259,749

(注)1 卸売事業における売上高、広告宣伝に係る売上高等が含まれます。

2 企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」に基づく不動産賃貸収入が含まれます。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

売上及び仕入の状況

(1) 事業部門別売上状況

当第1四半期連結累計期間の売上実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメント別	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
マツモトキヨシグループ事業	161,933	106.1%
ココカラファイングループ事業	96,706	101.9%
管理サポート事業	1,110	143.9%
合計	259,749	104.6%

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。

(2) 商品別売上状況

当第1四半期連結累計期間の売上実績を商品ごとに示すと、次のとおりであります。

商品別	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
医薬品	88,378	103.7%
化粧品	87,486	108.2%
日用品	48,453	99.8%
食品	22,500	103.2%
合計	246,819	104.4%

(注) 商品別売上状況は管理サポート事業を除いております。また、上記の金額には営業収入(テナントからの受取家賃及びフランチャイジーからのロイヤルティ収入等)は含まれておりません。

(3) 商品別仕入状況

当第1四半期連結累計期間の仕入実績を商品ごとに示すと、次のとおりであります。

商品別	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	
	金額(百万円)	前年同期比(%)
医薬品	54,611	102.1%
化粧品	59,776	107.1%
日用品	36,933	101.4%
食品	20,377	102.6%
合計	171,699	103.7%

(注) 商品別仕入状況は管理サポート事業を除いております。